

前
国
語

人間文化学部

生活デザイン学科

人間関係学科

国際コミュニケーション学科

地域文化学科

(90分)

(60分)

注意事項

- 1、解答開始の合図があるまで、この問題冊子および解答冊子の中を見てはいけません。
- 2、問題は3題で、12ページありますが、志望する学科によって解答する問題が異なるので注意しなさい。指定されていない問題を解答しても採点しません。
- 3、生活デザイン学科・人間関係学科・国際コミュニケーション学科を受験する者は、第1問・第2問を解答しなさい。地域文化学科を受験する者は、第1問と第3問を解答しなさい。

この注意事項は、問題冊子の裏表紙に続きます。問題冊子を裏返して必ず読みなさい。

- 4、解答開始後、解答冊子の表紙所定欄に受験番号、氏名をはっきり記入しなさい。表紙にはこれ以外のことを書いてはいけません。
- 5、解答は、すべて解答冊子の指定された箇所に記入しなさい。解答に関係のないことを書いた答案は無効にする場合があります。
- 6、解答冊子は、どのページも切り離してはいけません。
- 7、試験終了後、問題冊子は持ち帰りなさい。解答冊子を持ち帰ってはいけません。

第1問

次の文章を読んで、後の問い(問1～5)に答えよ。

甲斐義明「隠喩としての図鑑——中平卓馬『なぜ、植物図鑑か』について」『ユリイカ』第七二九号、青土社、二〇一八年）より一部改変

注 篠山紀信……一九四〇年。日本の写真家。

ウジェーヌ・アジェ……一八五七～一九二七年。フランスの写真家。

ウォーカー・エヴァンズ……一九〇三～一九七五年。アメリカ合衆国の写真家。

環境をも示さうとなら……「示さうとするなら」の意だと考えられる。

問 1 傍線部ア～オのカタカナを漢字に直せ。

問 2

A と

B

に入る正しい語句の組み合わせを1～3から一つ選んで番号で答えよ。

1 A 肯定的

B 肯定的

2 A 肯定的

B 否定的

3 A 否定的

B 肯定的

問 3

①

に入る最も適した言葉を本文から五字で抜き出せ。

問 4

傍線部②に「その中に含まれる写真図版の機能と位置づけは、両者で大きく異なっている」とある。この「両者」が何を指しているかを明確にした上で、「両者」の違いを本文の言葉を用いて、一八〇字以内で説明せよ。ただし、句読点も字数に入れ、一マスに一字使うこと。

問 5

本文の内容に合致するものを次からすべて選び、番号で答えよ。

1 筆者は、図鑑の中の昆虫よりも、現実の昆虫のほうを注意深く観察すべきであると考えている。

2 筆者は、中平が「植物図鑑」という語を比喻に用いたことで彼の主張をわかりにくくものにしたりと推測している。

3 筆者は、絵画を利用して、あいまいさを排除したカタログのようなものが典型的な図鑑であると考えている。

4 中平が理想とした写真のあり方は、一般の報道写真のように、事物そのものの存在感を示すことである。

5 中平は、一般化され得ない個別的なものを写真で映像化し、それを見る人の固定観念を変えたいと考えた。

6 中平は、牧野富太郎と武田久吉とは異なり、写真と図鑑をカタログと同様のものと見なした。

第2問

次の文章を読んで、後の問い(問1～2)に答えよ。

問1 傍線部①「優等生はグライダーとして優秀なのである」とはどういうことか。本文中の言葉を用いて「グライダー人間」と「飛行機人間」の特徴を明らかにした上で、一三〇字以内で説明せよ。ただし、句読点も字数に入れ、一マスに一字使うこと。

問2 傍線部②「新しい文化の創造には飛行機能力が不可欠である。それを学校教育はむしろ抑圧してきた」という筆者の主張に對するあなた自身の考えを、適切な根拠を明示しながら、二五〇字以内で述べよ。ただし、句読点も字数に入れ、一マスに一字使うこと。

第3問 次の文章を読んで、後の問い(問1〜7)に答えよ。

同 九月二十三日、平家の余党の都にあるを、国々へつかはさるべきよし、鎌倉殿より公家へ申されたりければ、平大納言時忠卿能登国、子息 讚岐中将 時実上総国、内蔵頭信基安芸国、兵部少輔尹明隱岐国、二位僧都全真阿波国、法勝寺執行 能円備後国、中納言律師 忠快 武蔵国とぞきこえし。或は西海の波の上、或は東関の雲のはて、先途いづくを期せず、後会其期を知らず、別の涙をおさへて、面々におもむかれけん心のうち、おしはかられて哀れなり。

その中に、平大納言は建礼門院の吉田にわたらせ給ふ所に参つて、「時忠こそ責重うして、けふ既に配所へおもむき候へ。同じみやこの内に候ひて、御あたりの御事共承らまほしう候ひつるに、つひにいかなる御有様にて、わたらせ給ひ候はんずらむと、思ひおき参らせ候にこそ、ゆく空もおぼゆまじう候へ」と泣く泣く申されければ、女院、「げにも昔の名残としては、そこばかりこそおはしつれ。今は哀れをまかけとぶらふ人も、誰かはあるべき」とて、御涙せきあへさせ給はず。

此大納言と申すは、出羽前司知信が孫、兵部権大輔贈左大臣時信が子なり。故建春門院の御せうとにて、高倉の上皇の御外戚なり。世のおぼえ、ときのきら、目出たかりき。入道相国の北の方、八条の二位殿も、姉にておはせしかば、兼官兼職、思のごとく心のごとし。さればほどなくあがつて、正二位の大納言にいたれり。檢非違使別当にも、三ヶ度までなり給ふ。此人の庁務のときは、窃盜強盗をば召しとつて、様もなく右のかひなをば、うでなかより打ちおとし打ちおとし、おひ捨てる。されば悪別当とぞ申しける。主上並びに三種の神器都へ返し入れ奉るべき由、西国へ院宣をくだされたりけるに、院宣の御使花方がつらに浪方といふ焼印をせられけるも、此大納言のしわざなり。

法皇も、故女院の御せうとなれば、御形見に御覽ぜまほしうおぼしめしけれども、か様の悪行によつて、御憤あさからず。九郎判官もしたしうなられたりしかば、いかにもして申しなだめばやと思はれけれどもかなはず。子息侍従時家とて、十六になられけるが、流罪にももれて、伯父の時光卿のもとにおはしけり。母うへ帥のすけ殿共に大納言の袂にすがり、袖をひかへて、今を限の名残をぞ惜しみける。大納言、「つひにすまじき別かは」と、心強うは宣へども、さこそ悲しう思はれ(けむ)。

年た闌よけひ齡かた傾おちいて後、さしもむつまじかりし妻子さいしにも別れはて、住みなれし都をも、雲うるのよそにかへりみて、いにしへは名にのみ聞きし越路おしぢの旅におもむき、はるばると下り給ふに、かれは志賀しが、唐崎からさき、これは真野まのの入江いりえ、堅田かたの浦と申しければ、大納言泣く泣く詠よじ給ひけり。

カ
かへりこむことはかた田にひくあみのめにもたまらぬわが涙かな

昨日は西海の波の上にただよひて、怨憎おんぞう会苦あの恨うらを扁舟へんしゅうの内につみ、今日は北国の雪の下したに埋うづれて、愛別あいべつ離苦りのかなしみを故郷きやうの雲にかさねたり。

『平家物語』(新編日本古典文学全集)より一部改変

注 同……文治元年(一一八五)のこと。

鎌倉殿……鎌倉幕府の将軍。特に源頼朝(一一四七～一一九九年)の別称。

後会其期を知らず……この後いつ会えるのか、その時もわからない。

建礼門院……平徳子(一一五五～一二一三年)。高倉天皇の中宮。安徳天皇の生母。平清盛の次女。

吉田……京都の地名。

建春門院……平滋子(一一四二～一一七六年)。後白河天皇の女御。高倉天皇の生母。

様もなく……わけもなく。

花方……使者の名前。

九郎判官……源義経(一一五九～一一八九年)。源頼朝の異母弟。平時忠の婿。

志賀、唐崎、真野、堅田……近江国の地名。

問 1 傍線部ア「ゆく空もおぼゆまじう候へ」とあるが、この中の「ゆく空」とはどのような意味で用いられているのか、簡潔に記せ。

問 2 傍線部イを現代語に訳せ。

問 3 傍線部ウ「かなはず」は、何が「かなはず」だと言っているのか、次の中から選びその番号を記せ。

1 法皇を亡き女院の兄弟として扱うこと。

2 法皇が大納言の形見の品を欲しがっていること。

3 大納言が院宣の御使の顔に焼印を押すこと。

4 大納言の流罪を許してもらえるようにすること。

問 4 傍線部エの「」内の語を、正しく活用させて語句を完成させよ。

問 5 傍線部オに「越路の旅におもむき」とあるが、この旅の目的地はどこか記せ。

問 6 傍線部カのと歌を、掛詞に留意して現代語に訳せ。

問 7 『平家物語』は軍記物語である。次の中から軍記物語をすべて選びその番号を記せ。

1 大鏡

2 宇治拾遺物語

3 太平記

4 大和物語

5 平治物語

6 方丈記

7 歎異抄

8 今昔物語集